

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、「3 サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	新型コロナウイルス感染症の流行前は、定期的にグループホームを会場としてオレンジカフェを開催していたが、現在、コロナ禍ということもありグループホーム内を会場としてのオレンジカフェの開催が出来ていない。	法人内のキャラバンメイトと連携し法人の感染対策と照らし合わせながらグループホーム内にてオレンジカフェを開催していく。	法人内のキャラバンメイトと協力しながら地域への発信や開催方法や内容の検討を行い、具体化する。	24ヶ月
2	2	有事に備えての災害対策の強化を図る必要がある。	グループホーム内に非常発電装置が設置される予定である。グループホームの職員が操作方法を習得し有事の際に備える。	非常発電装置設置後、マニュアルを作成し定期的な訓練を行い、有事の際に活用できるようにすることと他にどのような使い方があるか関係者と模索していく。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。